

小2

国語

読解

こたえ

なまえ

読解 タンポポの ちえ

がっ ち

つぎの ぶんしょうを よんで、 もんだいに こたえましょう。

- ④ タンポポが 強い 草だと いえるのは、なぜですか。
- ③ くきが 前よりも 高く のびるのは、なんの ためですか。
- ② 花の あった ところに できる ものを、五字で ぬき出しましょう。(5字)
- ① 花が さき終わったあと、タンポポの くきは どう なりますか。
- ア いちど たおれる イ すぐに 高く のびる ウ かれて なくなる
- ア 日光を たくさん あびる ため イ わた毛を 遠くまで とばす ため ウ 虫を よぶ ため
- 白 い わ た 毛
- イ

春に になると、道ばたや 野原で、黄色い タンポポの 花を 見かけます。タンポポは、人に ふまれても、かれにくい 強い 草です。

花が さき終わると、タンポポは、くきを いちど たおして、じっと 休みます。その 間に、花の あった ところに、白い わた毛が できます。わた毛が できると、くきは また 立ち上がり、前よりも 高く のびます。

これは、わた毛を 風に のせて、遠くまで とばす ためです。高いところから とばした ほうが、たねは 遠くまで 行く ことができます。こうして、タンポポは、あちこちに なかまを ふやして いくのです。

